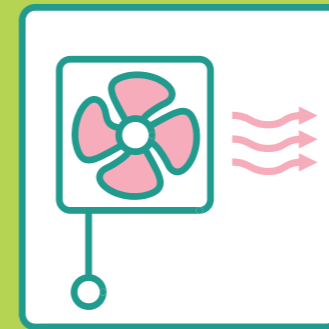
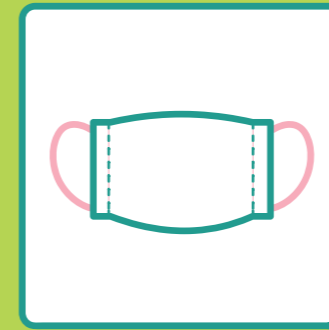


新型  
コロナウイルス

# 感染拡大予防 ハンドブック

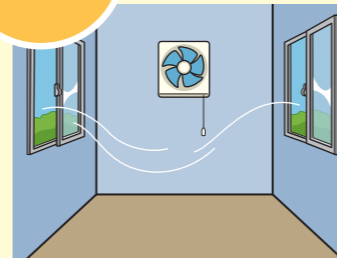


従業員・お客様1人1人が  
意識しましょう！



## 三つの密を避けるために

**密閉** を避けるために



### 店舗・事務所等は換気

風の流れができるよう、2方向の窓を30分に一回以上、数分間全開にしましょう。窓が1つしかない場合は入口のドアを開けましょう。扇風機や換気扇の併用で効果は上がります。

**密集** を避けるために



### 間隔を空ける工夫

会計の際には、他のお客様との距離を取るよう注意喚起を掲示しましょう。店内に販売スペースがある場合は、入店制限を設けるなど極力店内の人数を減らすようにしましょう。

**密接** を避けるために



### アクリル板等を設置

人と人が対面する場所は、アクリル板、透明ビニールカーテンなどで遮断しましょう。また、キャッシュレス決済の導入や消毒用アルコールの設置などの工夫も大切です。

新型コロナウイルス感染症の陽性者等が判明した場合に備えて、  
あなたのお店の地域の相談場所を事前に調べて記入しておきましょう。

保健所	☎	-	-
受診・相談センター	☎	-	-

# 精肉店と暮らしの基本的な考え方

## 本ガイドラインについて

新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「**新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言**」(2020年5月4日)においては、「今後、感染拡大の予防と社会経済活動の両立を図っていくに当たっては、特に事業者において提供するサービスの場面ごとに**具体的な感染予防を検討し、実践することが必要**となります。社会にはさまざまな業種が存在し、感染リスクはそれぞれ異なることから、業界団体等が主体となり、また、同業種だけでなく他業種の好事例等の共有なども含め業種ごとに感染拡大を予防するガイドライン等を作成し、業界をあげてこれを普及し、現場において、**試行錯誤をしながら、また創意工夫をしながら実践していただくことを強く求めたい。**」とされています。

これを受け、同専門家会議の提言の中にある「各業種のガイドライン等の作成に当たって求められる**基本的な考え方**や**留意点の例**」等に留意しながら、当面の対策をとりまとめました。

なお、新型コロナウイルスの最新の知見や今後の各地域の感染状況等を踏まえて、**本ガイドラインは随時見直す**こととします。



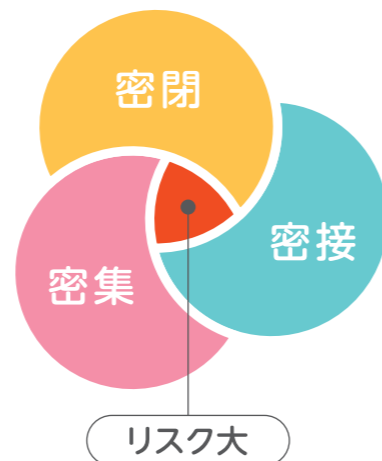
## INDEX

- ▶ 精肉店と暮らしの基本的な考え方 ..... P1
- ▶ 具体的対策について ..... P2
- ▶ 従業員の感染予防のために ..... P5

## 感染防止のための基本的な考え方

施設管理者は、施設の規模や提供するサービスの形態を十分に踏まえ、施設内及びその周辺地域において、当該施設の従業員のほか、顧客への**新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、最大限の対策**を講ずるようにしましょう。

特に、**①密閉空間**(換気の悪い密閉空間である)、**②密集場所**(多くの人が密集している)、**③密接場面**(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる)という3つの条件(いわゆる「**三つの密**」)のある場では、感染を拡大させるリスクが高いと考えられ、本ガイドラインは、これを避けるとともに、従来から実施している施設の清掃・洗浄や、こまめな手洗い、従業員の健康管理等の一般衛生管理を徹底することで、自己への感染を回避するとともに、他人に感染させないように徹底することを旨としてください。



# 具体的対策について

## 施設管理者が講ずべき具体的な対策

### リスク評価

施設管理者は、新型コロナウイルス感染症の主な感染経路である**接触感染**と**飛沫感染**のそれぞれについて、従業員や来店客等の動線や接触等を考慮したリスク評価を行い、そのリスクに応じた対策を検討しましょう。

#### 1 接触感染のリスク評価

他者と共有する**物品やドアノブ**など**手が触れる場所**を特定し、これらへの接触の頻度を評価します。**高頻度接触部位**には特に注意しましょう。

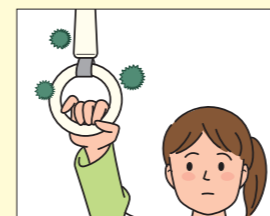
高頻度接触部位とは…



#### 2 飛沫感染のリスク評価

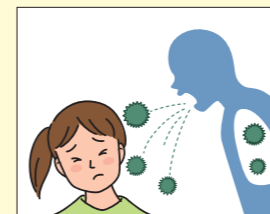
施設における**換気**の状況を考慮しつつ、**人と人との距離**がどの程度維持できるか、施設内で**大声**などを出す場所がどこにあるか等を評価します。

### 接触感染と飛沫感染とは?



#### 接触感染

感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ることにより粘膜から感染することを言います。WHOは、新型コロナウイルスは、プラスチックの表面では最大72時間、ボール紙では最大24時間生存するなどとしています。



#### 飛沫感染

感染者の飛沫(くしゃみ、咳、つばなど)と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染することを言います。

#### 参考 空気感染

飛沫の水分が蒸発した状態の飛沫核が空中を長時間浮遊し、離れたところの人がこれを吸入することによって感染を引き起こすことを言います。新型コロナウイルスに関しては、空気感染は起きていないと考えられていますが、例外的に、至近距離で相対することにより、咳やくしゃみなどがなくても感染する可能性が否定できません。



## 施設内の各所における対応策

留意すべき基本原則と各エリア・場面の共通事項です。できていたら「はい」、そうでなければ「いいえ」をチェックし、改善に向けた努力をしましょう。

### 管理者と従業員の双方が確認しましょう

	管理者	従業員
■ 人との接触を避け、対人距離を確保する。(1m以上確保するように努める)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ 感染防止のため可能な限り従業員や来店客の整理を行う。(密にならないように対応。発熱又はその他の感冒様症状を呈している者の入店制限を含む)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ 入口及び施設内のアルコール擦式等の手指消毒薬の設置、もしくは石鹸と流水による手洗いを励行する。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ マスク(適宜フェイスガード)の着用(従業員及び来店客に対する周知)。マスクを持参していない顧客へは、マスクを配付もしくは販売するとともに咳エチケットを励行する。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ 施設の換気について、厚生労働省作成「『換気の悪い密閉空間』を改善するための換気の方法」を参考に取り組む。(P4のQRコード参照)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ 施設の定期的な清掃。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ 高頻度接触部位の消毒。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ 従業員が共通して使用する物品(レジ等)や来店客が頻回に触れる箇所を工夫して最低限にする。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ 人と人が対面する店頭等は、アクリル板・透明ビニールカーテンによる遮蔽などの工夫をする。アクリル板・透明ビニールカーテン等を設置した場合は定期的に清掃消毒をする。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ 換気設備の適切な運転・点検、定期的に外気を取り入れる換気の実施。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ 会場の定員をいつもより少なく定め、入退場に時間差を設けるなど動線を工夫する。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ 大きな発声をさせない環境づくり。共有物の適切な管理又は消毒の徹底等を行う。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

MORE  
!

### 管理者と従業員の手洗い徹底のために

管理者自身はもとより、従業員全員に十分な手洗いを実施するよう指導しましょう。

手洗い方法	残存ウイルス
手洗いなし	約1,000,000個
流水で15秒手洗い	約10,000個
洗剤で60秒もみ洗い後、流水で15秒すすぎ	約10個
「洗剤で10秒もみ洗い後、流水で15秒すすぎ」を2回繰り返す	<b>数個</b>

高頻度接触部位に触れたときは特に、通常時の注意点も踏まえて繰り返し行うように指導しましょう。

**2度洗いでさらに効果的!**

60秒で1回洗いより、10秒2回洗いの方がウイルスなどの除去に効果があります。

### 従業員の感染管理(管理者の責務)

■ 手指消毒又は石鹸と流水による手洗いの徹底を図る。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ マスク着用等の咳エチケットの周知を行う。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ 必要に応じて、目の粘膜からの感染を防止するための目を覆うことができる物(フェイスガード、ゴーグル等)の着用を求める。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ 時差出勤、自転車通勤の活用を図る。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ ユニフォームや衣服のこまめな洗濯を求める。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ 出勤前の体温測定を従業員に求める。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ 従業員は風邪症状や発熱があれば管理者等に必ず報告し、管理者等は従業員に出勤しないことを求める。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ 従業員は新型コロナウイルス感染症と診断された場合や、新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した者と濃厚接触がある場合、過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国・地域等への渡航並びに当該国・地域の在住者との濃厚接触のある場合、その他感染の疑いが強い場合、保健所から自宅待機等の措置を要請された場合は、自宅待機とする。また、速やかに管理者等にその旨を報告することを周知徹底する。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ これらの報告を受ける担当者及び情報を取り扱う範囲を定め、従業員に周知を行う。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
■ 新型コロナウイルス感染症についての相談目安及び「保健所」、「受診・相談センター」の連絡先を従業員に周知を行う。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

### 推奨される換気の方法

- ① 機械換気(空気調和設備、機械換気設備)による方法
- ② 窓の開放による方法

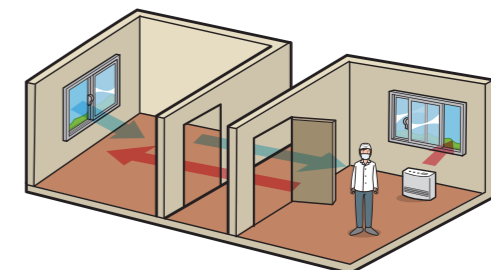
ビル管理法(建築物における衛生的環境の確保に関する法律)における空気環境の調整に関する基準に適合していれば、必要換気量(一人あたり毎時30m<sup>3</sup>)を満たすことになり、「換気が悪い空間」には当てはまらなると考えられます。

なお、「換気の悪い密閉空間」はリスク要因の一つに過ぎず、一人あたりの必要換気量を満たすだけで、感染を確実に予防できるということまで文献等で明らかになっているわけではないことに留意していただく必要があります。

#### 冬場においては・・・

居室の温度及び相対湿度を18℃以上かつ40%以上に維持できる範囲内で、居室の温度と相対湿度をこまめに測定し、暖房器具や加湿器を使用しながら一方向の窓を開けて連続的に換気を行いましょう。居室の温度及び相対湿度を18℃以上かつ40%以上に維持しようとすると、窓を十分に開けられない場合は、窓からの換気と併せて、可搬式の空気清浄機を併用しましょう。

#### 室温変化を抑えるポイント



●人がいない部屋の窓を開け、廊下を経由して、少し温まった状態の新鮮な空気を取り入れる(二段階換気)。

●開けている窓の近くに、燃えやすいものから距離を空けて暖房器具を設置する。

! 上記は厚生労働省の資料を一部抜粋したものです。詳しくはこちらをご参照ください。

「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気の方法  
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000618969.pdf>



冬場における「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気の方法  
<https://www.mhlw.go.jp/content/000698868.pdf>



# 従業員の感染予防のために

## 症状のある者の制限

新型コロナウイルスに関しては、発症していない人からの感染もあると考えられますが、事前の検温又は現地での検温を行い、発熱の有無の確認を行うよう努めるほか、**発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入店しないよう呼びかける**ことは、施設内などにおける感染対策としては最も優先すべき対策です。また、状況によっては、**発熱者を体温計などで特定し入店を制限**することも考えましょう。



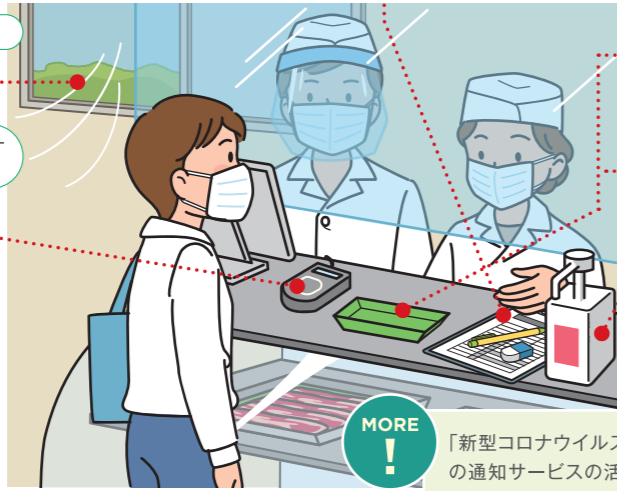
## 販売店舗

1時間に2回を目安として適切に換気する。

会計処理では、可能であれば、電子マネー等の非接触型決済を導入する。

店舗内が密にならないよう入店人数を調整するなど工夫する。

対面での会話を控えるよう来店客に注意を促す。



注文用紙を来店客が書いて注文を受けることや事前に電話、インターネットや携帯アプリ等を介して注文を受け付けるなど、対面での会話や滞在時間を減らすよう工夫する。

現金の受渡しが発生する場合は、手渡しで受け取らず、コイントレイ（キャッシュトレイ）などを使用する。

コイントレイは定期的に消毒する、会計の都度手指を消毒するなど工夫する。

マスクの着用やアルコール消毒の協力をお願いする。（従業員は来店客に応じた配慮をする。）

**MORE!**

「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）、もしくは、各地域の通知サービスの活用を促すため、QRコードを店内に掲示する。」こともチェック項目に加えましょう。

参考 [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoea\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoea_00138.html)

## 事務所

1時間に2回を目安として適切に換気する。

入退室の前後に手指消毒又は石鹸と流水による手洗いを促す。

飛沫感染防止のため、座席配置は対面にならないよう工夫する。必要に応じて仕切りを設ける。

共有する物品（机、椅子、コピー機等）は、定期的に清掃消毒する。

配送員は店舗従業員と同様の健康管理、手洗い等の衛生管理を実施し、マスクを着用する。



事業の実態に応じ、可能な限りテレワーク勤務、ローテーション勤務などさまざまな勤務形態を推奨し、通勤頻度を減らし公共交通機関の混雑緩和を図る。

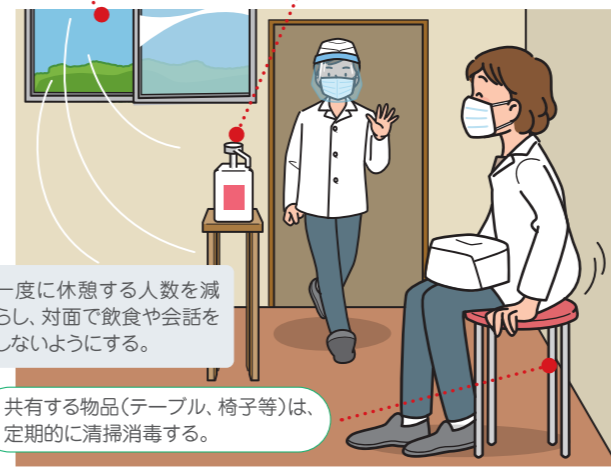
## 従業員の休憩スペース

室内の換気に努める。

従業員が入り出る際は、入退室の前後に手指消毒又は石鹸と流水による手洗いを促す。

一度に休憩する人数を減らし、対面で飲食や会話をしないようにする。

共有する物品（テーブル、椅子等）は、定期的に清掃消毒する。

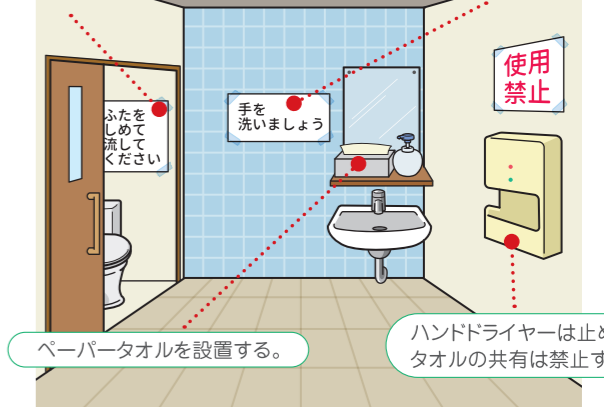


感染リスクが比較的高いと考えられるため留意する。

## トイレ

トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示する。

使用後は確実に石鹸と流水による手洗いを促すよう表示する。



ペーパータオルを設置する。

ハンドドライヤーは止め、タオルの共有は禁止する。

便器内は、通常の清掃で良い。

不特定多数が接触する場所は、定期的に清掃消毒を行う。

感染リスクが比較的高いと考えられるため留意する。

## 作業場・加工場・倉庫等

従業員はマスクや手袋を着用し、これらを脱いだ後は手指消毒又は石鹸と流水による手洗いを促す。



## 清掃・消毒

複数の人の手が触れる場所を適宜清掃消毒する。



従来から実施している清掃・消毒を徹底する。

## ゴミの廃棄

ゴミを回収する従業員は、マスクや手袋を着用する。



鼻水、唾液などが付いたゴミは、ビニール袋に入れて密閉して縛る。

マスクや手袋を脱いだ後は、必ず手指消毒又は石鹸と流水による手洗いを促す。

## その他

高齢者や持病のある方については、感染した場合の重症化リスクが高いことから、より慎重で徹底した対応を検討しましょう。

地域の生活圏において、**地域での感染拡大の可能性が報告された場合の対応について検討**しておきましょう。感染拡大リスクが残る場合には、対応を強化することが必要となる可能性があります。

